

2025年度 指定管理者導入施設総合評価表

【施設概要】			所管課	文化スポーツ課
施設名	須坂版画美術館・平塚運一版画美術館			
所在地	須坂市大字野辺1386-8			
施設設置目的	市民文化の向上に資するため			
施設概要・設備	鉄筋コンクリート造一部木造 地上1階 延床面積863.45㎡			
建設年月	1991年10月	指定管理 開始年月	2009年4月	

【指定管理概要】

指定管理者名	(一財)須坂市文化振興事業団
指定期間	2024.4.1～2029.3.31
業務内容	(1)閲覧及び工房の利用の許可並びに許可の取消及び停止に関する業務 (2)施設及び備品等の維持管理に関する業務 (3)収蔵品の適正な管理 (4)文化芸術の振興及び普及のため実施する事業に関する業務 (5)前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める業務
職員体制	常勤：3名 非常勤：2名 合計：5名
(専門職、役職等内訳)	学芸員1名 館長1名

1 施設利用状況

			実績			対前年比	対目標値
項目	単位	目標値	2023年度	2024年度	2025年度		
入場者数	人	20,407	14,306	9,026	14,789	163.8%	72.5%
		※2017-2019 実績平均値					
特記事項	2024年度は6月から12月まで長寿命化工事により休館であった。						

2 収支の状況

単位:千円

指定管理者				市			
科目		予算額	決算額	科目		予算額	決算額
収入	指定管理料	25,272	25,272	収入	使用料・手数料		
	使用料・手数料	3,000	3,126				
	補助金	2,400	2,400				
	その他	0	0		その他		
	収入計	30,672	30,798		収入計	0	0
支出	人件費	14,007	13,576	支出	指定管理料	25,272	25,272
	需用費	6,266	5,582		修繕費	616	616
	役務費	1,314	1,257		備品購入費	213	213
					委託料		
	その他	8,725	7,437		その他	495	495
	支出計	30,312	27,852		支出計	26,596	26,596
管理事業損益 (a)			2,946	管理事業損益		-26,596	-26,596

損益 (a) + (b)	2,946
管理事業損益 + 自主事業損益	

特記事項	
------	--

3 自主事業の実施状況

自主事業実績	
--------	--

単位:千円

自主事業名	収入	支出	備考
合計			自主事業損益(b) 0

4 利用者評価

①利用者要望の把握	(1)利用者要望の把握方法(時期・方法・回答数等)
	アンケート記入方式(来館者)
	(2) 調査等の結果
	698人回答
②利用者からの声	(1)良好とする評価
	・初めて来たが素敵な美術館で驚いた。あんな小さな中に大きなロマンが垣間見ることが出来た。またここで草間彌生の絵が見られるとは思わなかった。 ・初めて見る作品ばかりだったが、とても楽しかった。期待以上でした。今まで来なかったのがもったいなかった。又来ます。 ・自然光を感じる素敵な施設の中、多すぎず適量の芸術にゆったり触れられて良かった。 ・カラフルな版画がとてもかわいく、小さいうちに子供に見せられて良かった。大きくなっても少しでも心に残っていれば良いと思った。 ・平塚運一の版画展示品は自然を中心に展示されていてとても良かった。知らない一面を知ることが出来た。「芳年と芳幾」も見ごたえがあって良かった。(初めて作品に触れた) 来館出来て良かった。 ・平塚運一美術館の作品、ショップで販売しているグッズが良かったです。スタッフが親切でした。 ・展示室によって絵の種類や見せ方が変わっていて良かった。 ・版画の手法と、手法ごとの違いがわかる展示だったので面白かったし勉強になった。 ・入場券のパンフレットの仕上がりがとてもステキです。 ・温かみのある解説付きで楽しめました。学芸員さんのキャプションが分かりやすくて好み。家でも読みたい。 ・鑑賞者のことを考えて飾られていると強く思いました。説明・展示 ・3色のスタンプラリー 多色刷りを実感できるすごいアイデア！とてもよいです。 ・おやこのアトリエで自由に絵の具遊びさせてあげられ、子どもも大満足していました。ありがとうございました。 ・子供向けの撮影スポットがあり良かったです。

	(2) 苦情・改善等の要望 ・こじんまりとして一作品がゆっくり観られる。でももう少し作品数がほしいかな。 ・とても静かで良い。この環境と美術館のコラボが何かもっとあれば良い。何もなくてボーッとされている良さ、特にシニアには大切。 ・小林朝治のビデオがとても良かった。朝治の作品がもっと展示してあると良かった。 ・大人への積極的なPRを!!次回の展示情報etc HPでもわかりません。ずいぶん勿体ないですよ。頑張ってください。 ・こんなに作品がすてきなのに、場所が知られていないかも・・・と思いました。 ・静かな環境の中でとても落ち着く素敵な美術館だと思います。ミニコンサートとかいいのではないかと思います。(版画とは関係ないですが・・・)
③対応措置	・林の中の静かな環境を大切にしながら、当エリアが注目されるように「アンブレラスカイ」を期間を定めて飾った。SNSの情報発信に力を入れ、版画ファン、また美術館に縁のなかった方にも目に触れるように努めた。 ・今後、ホールを利用してミニコンサートの開催を計画。

5 項目別評価			評価	評点
1	指定管理者の健全性	団体の財務状況(※営利企業のみ)や組織体制は、他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か	○	2
2	施設利用状況	施設の利用者数や稼働率は適正であるか	○	2
		施設の利用者数や稼働率を維持、向上させるための取り組みや工夫がおこなわれているか	○	
3	財務状況・経理	指定管理業務会計と自主事業や団体の会計を区別して、適正に管理しているか	○	2
		収支予算に基づき、予算の範囲で適切な支出が行われているか施設運営に不要な経費の支出がないか	○	
		収入増加への取り組みを行い、その効果はあったか※無料施設は対象外	○	
		経費節減への取り組みを行い、その効果はあったか	○	
		経理帳簿や伝票等の保管、現金の取扱は適切に行われているか	○	
4	施設運営管理	協定書に定められた閉館日、開閉館時間等を遵守しているか	○	3
		日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか	○	
		利用者が快適に利用できるよう、施設の清掃や整理整頓が行われているか	◎	
		施設の備品を適切に管理しているか	○	
		必要な修繕は適切に実施され、市に報告しているか	○	
		協定書等で定められた事業計画・報告書、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか	○	
		業務の第三者委託の範囲、理由、委託先は適当であるか	○	
		省資源・省エネルギー、廃棄物減量等環境への配慮がされているか	○	
5	職員体制	施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	○	2
		職員の資質・能力向上を図る取り組みや研修がなされたか	○	
		労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか	○	
6	利用者サービス	利用者に対する職員の接客マナー(言葉づかい、態度、服装等)は適切か	◎	3
		障がい者、子ども、高齢者等の利用に配慮した管理・運営がなされているか	◎	
		特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか	○	
		地域や地域住民との交流・連携に関する取り組みを実施し、地域交流の支援を実施しているか	○	
		アンケート調査や意見箱等により、利用者からの意見や苦情等を把握し、施設運営に反映する仕組が整っているか	○	
7	安全対策・危機管理	危険箇所の把握や対応マニュアルの策定等、事故防止や安全確保のために必要な対策が講じられているか	○	2
		事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	○	
		必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求の対応措置が講じられているか	○	
		利用者名簿等の個人情報適切に管理されるとともに、職員研修の実施等、漏洩防止の対策が講じられているか	○	

評点

- ・各項目の評価に◎があり、その他は○…3点
- ・各項目の評価がすべて○…2点
- ・各項目の評価に△があり、×はない…1点
- ・各項目の評価に×がある…0点

総合評価

- A (優れている) 合計15点以上
- B (適正) 合計14点
- B' (若干の改善が必要) 合計11点～13点
- C (さらなる努力が必要) 合計10点以下

評価基準

- ◎ … 協定、事業計画に基づく管理運営や事業の適切な実施かつ期待以上の成果。
- … 協定、事業計画に基づく管理運営や事業が適切に実施されている。
- △ … 協定、事業計画に基づく管理運営の一部が予定どおり実施されていない。
- × … 協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が行われていない。

6 指定管理者による自己評価

(1) 今年度の取り組みに対する評価

日本版画協会の巡回展を開催したことで、長野県内の美術館が参加しているネットワーク事業「シンビズム展」の会場になったことで、須坂版画美術館をこれまで知らなかった人たちの集客に繋がったことは良い成果であった。隣接の世界の民俗人形博物館の企画に併せて「おかしとぬいぐるみの家」を飾り付けたことで両館の相乗効果を生んだ。収蔵品の浮世絵展は、浮世絵ファンが遠方より来場する魅力的な展覧会となり、収蔵品を有効に活用し好評であった。第27回小学生版画展では、市内の全小学校、支援学級からの185点の応募があり、小学生の版画制作の意欲の一助となった。

(2) 課題

版画の町「須坂」と呼ばれるほど版画制作が盛んであった土地柄を守るためにも、当館では版画教室の開催を継続している。今年度版画技法の違う教室を10教室開いた。しかしながら、参加者が固定してきたことと若い方の参加が少ないことが課題となっている。広報の手段を工夫し参加呼びかけに注力する。

(3) 次年度以降の取り組み

外部・関係団体との一層の連携、協力を進め魅力的な展覧会を企画する。教育機関に出向き版画の普及に努める。定着してきた「おやこのアトリエ」を継続し、制作の楽しさを広めると同時に「おやこのアトリエ」に参加する年齢層より上の子どもたちをターゲットに、興味を持って参加できるワークショップを企画する。

(4) その他

文化スポーツ課と連携を図り、適切な施設の維持管理と作品保護及び活用に努める。

7 市による総合評価

(1) 今年度の取り組みに対する総合評価

○コロナ禍の際に培った感染症対策に注力した清掃ノウハウがあり、館内外とも常に清潔に保たれている。

○経験と知識が豊富な職員がおおく、アンケート等でもスタッフに対する高評価が多数ある。

○バリアフリー施設として身障者トイレ・車イスを完備している。

○子ども向けワークショップを多数開催し、リピーターも多い。